

自立 共生 郷土愛 ~自分らしく笑顔輝く子~

藤枝市立朝比奈第一小学校 令和4年度 学校だより 令和4年10月6日 第6号



台風15号は、静岡県に甚大な被害をもたらしました。朝比奈第一小学校の校舎北側に土砂が流れ込み、土に覆われてしまいました。台風の過ぎ去った翌日、子供たちの安全な登校、学校のスムーズなスタートに向け、6名の地域の方が駆けつけてくださり、半日がかりで復旧作業をしてくださいました。地域あっての朝比奈第一小学校だと、改めて実感しました。職員一同感謝申し上げます。同時に、朝一小の職員であることの誇りと幸せを感じました。本当にありがとうございました。子供たちは、復旧の様子の写真とメッセージを見て、感謝の気持ちを育みました。

9月28日(水) 岡部三校合同研修会が行われました



タブレットを活用し、バランスのよいおいしい 朝一小お薦め献立を考える6年生



いろいろな形をどうしたらくずれないでつめるか、真剣に話を聴き合う1年生

自慢のあさひなっ子 (岡部三校研修会当日 昼の放送 校長の話より)

朝比奈第一小学校のよい子のみなさん、今日の5時間目、岡部小学校と岡部中学校の先生が皆さんの授業を見に来てくださいます。校長先生は朝比奈第一小学校のみなさんの姿を見てもらうことがとても自慢です。それは、皆さんが素晴らしいからです。もちろん、先生方も校長先生の大きな自慢です。

朝比奈第一小学校は藤枝市で一番小さな学校ですが、ほかの学校に負けない素晴らしい授業があります。朝比奈第一小学校は1クラス5人から13人。ほかの学校では25人くらいいるでしょうかね。だから、意見を言ったり発表したりすることが、とてもたくさんあります。堂々と自分の考えを伝える皆さんの姿は、たいへんりっぱで、お客さんたちに、ぜひ見てほしいなあと思います。

しかし、もっと大切なことは、「聴く」ということです。

2学期が始まってから、朝比奈第一小学校に、何回もお客さんが来たり、社会科見学に行ったり、学校の先生以外の大人が先生になって、いろんなことを教えてくれたりすることがありましたね。藤枝MYFCもそうです。その方たちは、「朝比奈第一小学校の子供たちは、本当に話をよく聴く聞くことができますね。しっかり聴いてくれるので、とても気持ちがいいです。」とほめてくれました。みなさんが褒められたのですから、きちんと伝えないといけないなあと思って、今日放送で伝えています。

朝比奈第一小学校の授業では、友達が自分と違う考えを言ったり、間違ったことを発表したりしても、友達をバカにしたり、攻撃したりしませんよね。まず、みなさんの友達の話を温かく「聴く」ことがすばらしいです。それから自分の意見も伝えて、みんなで問題の解決をしていきますよね。

難しい言葉で「友達との対話」と言います。

今世界では、戦争で苦しんでいる人がいますね。自分の国と違う考えを持っている国を、戦争によって攻撃してしまうというとても悲しい出来事が起こっています。校長先生は、世界中の人が、朝比奈第一小学校の子供達のように、自分とは違う意見や考えを持った人の話もきちんと聴き、そして、自分の意見も伝えて、一緒になって問題を解決していけば、世界中から戦争はなくなると信じています。

今日は、1年生、3年生、6年生のクラスにお客さんが来ます。2年生、4年生、5年生は自習になりますが、先生がいなくてもきちんと勉強をやる。 自分たちで学びをつくる素晴らしい学級、そんな姿を見せるのもすてきなことです。

それでは今日の5時間目。みんなで<u>「学びの</u> <u>笑顔」をたくさん作って、朝比奈第一小学校</u> <u>を「笑顔でいっぱい」にし、お客さんたちに</u> <u>も「笑顔」になってもらいましょう。</u>そして、 いっぱいほめてもらいましょうね。だって、 みなさんは自慢のあさひなっ子ですから!

参観した先生方は、タブレットを学習にどん どん使う3年生の姿を見て驚いていました。